

## 基礎(布基礎)

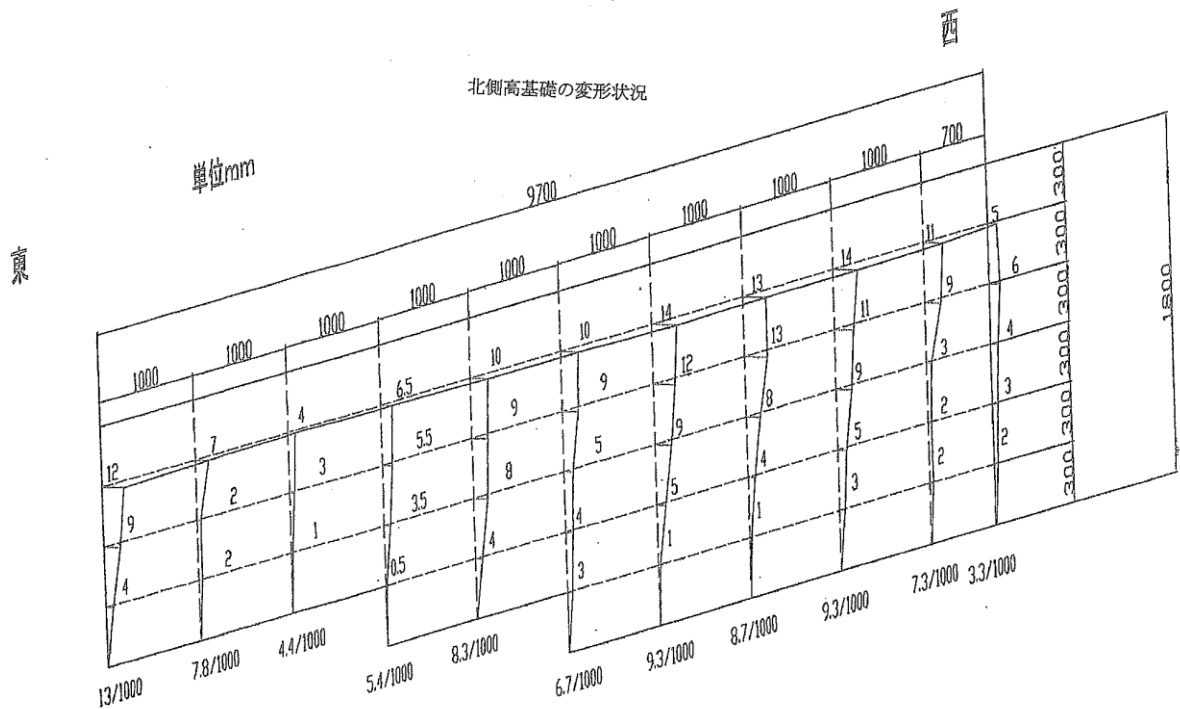
01009

### 基礎の膨らみ

年度	1999年完成(2003年調査)
場所	関東地方
構造	木造枠組壁工法
階数	2階
延べ面積	158 m <sup>2</sup>
用途	一戸建ての住宅

### 瑕疵の特徴

1. 傾斜地の建物で、基礎に囲まれた建物下に計画上盛ってはいけない埋め戻し土があり、高基礎に土圧がかかり、布基礎立上りが膨らんだ。
2. 高基礎(深基礎)の必要鉄筋量も計算されないまま施工された。



### 解説

地盤が傾斜しているため、基礎高さ(深さ)に変化がある。深基礎では、建物下への埋め戻し土によって深基礎に土圧がかかり、膨らみが発生した(施行令第38条1項違反)。

他の問題点として、地盤調査を行わずに建築し、造成した地盤の地耐力不足で布基礎に変形傾斜タイプの不同沈下が発生し、貫通亀裂も発生した。基礎補修方法として鑑定人は、基礎の全面的な撤去・新設が最善であると鑑定した。